JOB No. 21

地域農業をコーディネート

チームの総合力で農家さんを応援します

TAC

※「TAC」とは、
Team for Agricultural Coordination の略です。

▶▶ 職場ではこんな人も働いています

● 営農指導 ● 生活指導 ● 信用 ● 共済 ● 購買 ● 販売 ● 保管
● 加工 ● 利用 ● 総務 ● 広報 ● 介護

この仕事のキーワード

- □ 農家
- □ 担い手
- □ 農作物
- □ 相談
- □ 提案
- □ アドバイス

こんな人に向いています

- □ 人と話すのが好きな人
- □ 明るい人
- □ 人の面倒を見るのが好きな人
- □ 農業に興味がある人
- □ 幅広い知識を習得したい人
- □ 成長する意欲がある人



農家に寄りそい、悩みや課題を一緒に解決する仕事

TACは、農家さんのもとを直接訪ね、対話を重ね、困りごとやこれから取り組みたいことを聞き、一緒に解決方法を考える仕事です。何度も訪問して信頼関係を築きながら、経営状況を確認したり、収入を増やす方法や人手を確保する方法を提案したりします。ＪＡには様々な分野の専門家がいるため、相談内容を職員同士ですばやく共有し、チームで解決できることが強みです。農家さんとＪＡをつなぎ、地域の農業の未来を支えています。

CHECK

私がこの仕事に就いたきっかけ

祖父がぶどう園をしており、幼いころは農業を「おいしいものを作る楽しい仕事」だと思っていました。しかし、病気や販売など多くの悩みを抱えながら経営する姿を知り、農家さんの力になりたいと考えるようになったことが、ＪＡで働くきっかけです。

TAC歴４年目　藤井さん



TACの仕事内容

農家を訪ねて話を聞く

一日平均３件以上の農家さんを訪ね、困りごとなどを聞きます。相談内容が事前にわかっている場合は、必要な情報を整理し、提案する内容を準備して訪問します。



畑や田んぼを見て回る（ほ場巡回）

畑や田んぼを見て回り、作物の育ち具合や病気、害虫などがないかを確認します。収穫に適した時期を見極め、これからの栽培計画に問題がないかも調べます。



困りごとに合わせた提案

農家さんの困りごとに合わせて、土壌診断や農地を広げる相談、人手の確保、資金、農作物の販売など、ＪＡの様々なサービスを活用して解決方法を提案します。



経営の健康診断とアドバイス

農家さんから聞いた悩みや相談をＪＡの関係部署とすばやく共有し、各分野の専門家と解決方法を考えます。それぞれの知識を生かし、チームで農家さんの経営を支えます。





CHECK



必要な資格・スキル

- 特別な資格はいりません。ただし、作物の育て方についての知識など、役に立つために学び続けようとする気持ちが必要です。

次代にわたり、ふるさとの農業とくらしを支え続けます

ＪＡ山口県

山口市小郡下郷2139　TEL／083-973-3500

設立／2019年４月　職員数／2,139名

JA山口県

HP　Instagram

会社見学 OK　職場体験 OK　出張授業 OK

要相談（支所によって異なる）



ＪＡ山口県ではこんな仕事をしています



信用共済事業

貯金や融資、資産形成、生命・医療・自動車などの保障を通じて、組合員や地域の方々のくらしを支える仕事です。一人ひとりの生活や将来に寄りそい、安心につながる提案を行います。



渉外担当者

組合員や地域の方々のくらしに寄りそい、ライフプランや将来への備えを考えます。貯金や保障に関する相談に応じ、一人ひとりに合ったプランを提案する仕事です。



営農経済事業

営農指導や農業資材の供給、農産物の集荷・販売を通じて、農家さんの生産活動を支え、地域農業の発展に貢献しています。



農産物直売所

地域の農家さんが生産した新鮮な農産物を販売しています。地産地消を進め、生産者と消費者をつなぎながら、地域農業の活性化に貢献しています。

親しみと信頼で人と人をつなぎ、山口県の農業とくらしを支え続けます

ＪＡ山口県は、山口県の農業と地域のくらしを支える組織です。農家さんへのアドバイスや農産物の販売をはじめ、貯金や共済などくらしに関わる事業も行っています。また、女性部では料理教室や食育、地域交流、青壮年部では農業の学習や地域農業を盛り上げる活動に取り組み、様々な面から地域の方々と農業を支えています。



